

豊郷町隣保館だより

2023年11月24日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.236



「ちょうちんばいばい」の物語りを記した石碑を熱心に読み取ってくれていました

豊郷小学校3年生、31名が
三ツ池のお旅所と児童公園へ！
大きな太鼓も見せてもらいました！

豊郷小学校3年生のみなさんが、『総合的な学習の時間』として、三ツ池のお旅所から児童館、野上児童公園を訪れてくれました。『総合的な学習の時間』には、『地域の人々の暮らし、伝統と文化など地域や学校の特色に応じた課題についての学習活動などを行うこと』が活動内容の一つとして入っています。

私たちの暮らす豊郷町は小さなまちですが、数多くの歴史的価値のある場所や誇りうる人たちの息づかいが感じられる、まち全体が歴史と文化にあふれた心とお豊かな郷です。多くの誇りうる財産があることで、『豊郷町には、昔から自慢できるものがたくさんあって、そのすべてに多くの人たちの頑張りがあったから今ここにみんながいるんだよ。』そんな想いを伝えるための学習活動はとても大切だと思います。

そして、そのなかには、差別の現実に向き合い、人としての尊厳を大切にしながら、ちからを合わせて反差別の道のりを歩んできた人たちの存在があったというこも伝える意義があるのではと感じています。

今回も三ツ池区長にお旅所の太鼓部屋を開放していただきました。大きな太鼓を見た子どもたちから「すごい大きい！」と歓声が上がるなか、「太鼓に乗ったことあるで！」と嬉しそうに話をしている三ツ池の子どものたちの笑顔がとても印象的でした。

その後、野上児童公園に行き、三ツ池と大町に伝わる『ちょうちんばいばい』の昔話を地域のみなさんが大切に伝承されていると伝えました。寒い日でしたが、みんなの笑顔に心がホンワカする時間になりました。